

## 医療情報部

### 1. スタッフ（平成29年4月1日現在）

部長（教授） 興柁 貴英

システム運用管理室

室長 1名

事務 4名

看護情報管理室

室長 1名

看護師 3名

診療情報管理室

室長 1名

事務 11名

兼務の部員 9名

### 2. 診療部の特徴

日々の診療で用いられる病院情報システムの維持・管理および年度毎の改修を行っている。さらに医療・看護情報、医事会計情報などを二次利用するためのデータ抽出作業を各診療科や部門から依頼され、抽出結果を返している。診療情報管理室ではカルテ管理、診療情報管理およびがん登録のための集計作業を行っている。

### 3. 活動内容、実績

[システム運用管理室]

システム運用管理室は、システム化要望のとりまとめ・仕様確認・進捗確認などの開発業務、70を超えるシステム・98台のサーバー・2,300台を超える端末等のハードウェア・ソフトウェアの保守管理業務、システムの問題管理・仕様変更管理などのシステム運用、医学研究支援の各種データ抽出、病院職員への端末操作研修などの業務を行っている。また、システム開発委託契約・保守契約・システム関連機器の購入契約などの契約業務も行っている。平成28年（2016年）は症例報告や各種臨床研究、経営指標等のために約1,600件のデータ抽出依頼に対応した。障害対応とヘルプデスク（システム利用者からの問い合わせ対応）は、休日を含む24時間体制で行っている。

病院情報システム（JUMP）の更新については、平成26年に外部コンサルタントを導入し、各種検討会・ワーキンググループで仕様書を作成、平成27年にその仕様書に基づき入札公告、応札のあったメーカーから当院が提示した仕様・予算枠への対応に関する回答があり、病院情報システム拡大委員会の厳正な検討にて開発メーカーを選定して開発をスタートした。今年は各種ワーキンググループにて業務・機能検討を重ね、2017年1月1日に更新稼働するシステムの開発を行った。

[看護情報管理室]

看護情報管理室は室長（看護部看護副部長が兼務）、看護師長、主任看護師、看護師の4名で構成されている。実質的な業務は看護師長を中心に行っている。病院情報システム、看護支援システムの開発・運用管理を担当し、看護師業務に関わるシステム仕様・運用に関する問題対応、操作訓練、各種マスタ管理（指示簿、標準看護計画、看護ケア用語等）、看護師向けの電子カルテデータの抽出を行っている。また新人看護師の操作研修や、電子カルテの不正閲覧防止策として電子カルテのアクセスログ調査を不定期に実施している。

今年度はこれらの通常業務に加えて病院情報システム稼働以来13年ぶりとなるシステム更新のため、看護支援システムを中心とした開発に携わった。平成27年度の開発メーカー選定から開発、平成29年1月の稼働まで各WGや委員会に参加した。看護師勤務管理システム、キャリア支援システムも同時に更新となり開発を行った。開発では看護部の看護支援システム開発プロジェクトチームがWGやマスタ作成、看護師への周知等々多くの業務を担当いただき、協力いただいた。

看護支援システム、勤務管理システムの更新ではi-podタッチの導入、バイタル測定機器との連携、ナースコールとの連携等これまでの仕様よりグレードアップされたものになった。

電子カルテデータの活用は年々活発となり、看護師からの申請件数だけでも400件を超えている。加えて看護部BSC策定とその評価、各委員会の活動目標とその評価、施設基準要件（重症度、医療・看護必要度や7対1入院基本料、看護職員夜間12対1配置加算取得等）に関するデータ提供も行い、看護情報管理室の中心業務となっている。更新されたシステムではデータ検索ツールも導入され、今後は看護師もデータ利用がさらに活発になることが推測される。データの活用に関する監視を強化しつつ、貴重なデータをより安全に有効に活用できるように活動していきたいと考えている。

[診療情報管理室]

診療情報管理室は、平成19年度の組織再編において、病院情報システムを含めた診療情報の提供・管理を行うため医療情報部に新設された。

主な業務は、DPC調査、院内がん登録、退院サマリー等の診療記録点検、診療情報の提供（カルテ開示）、各種データ抽出であり、専任の診療情報管理士が中心となって業務にあたっている。

本年の実績は以下のとおり。

①院内がん登録は、3,872症例を登録し、全国集計へ

提出した（2015年症例）。

②退院サマリーの退院後14日以内完成率は、毎月90%以上を維持した。

③カルテ開示は、80件の開示を行った。

また、当室で収集・管理しているDPC退院調査情報等から、病院活動に必要なデータの抽出・集計等を行った。

#### 4. 2017年の目標・事業計画等

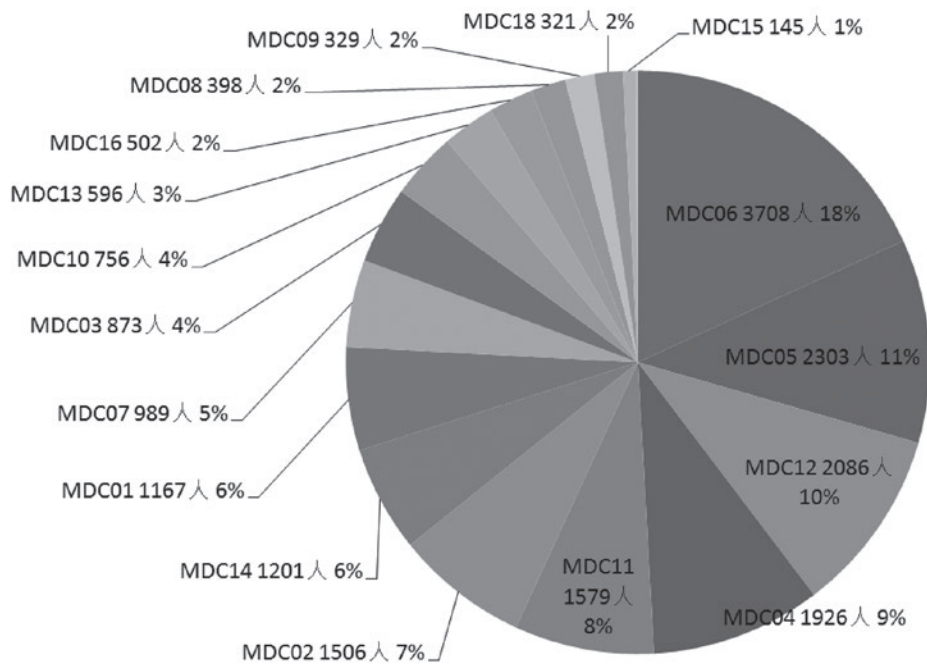
平成29年1月の病院情報システムの更新稼働に引き続き、放射線画像システム（PACS）および眼科カルテシステムの更新を行う計画としている。

MDC別退院患者数（グラフ1参照）

※包括対象のみ

MDCコード	MDC名称	件数	平均在院日数
MDC01	神経系疾患	1,167	18.9
MDC02	眼科系疾患	1,506	5.6
MDC03	耳鼻咽喉科系疾患	873	13.2
MDC04	呼吸器系疾患	1,926	16.2
MDC05	循環器系疾患	2,303	13.2
MDC06	消化器系疾患、肝臓・胆道・膵臓疾患	3,708	12.7
MDC07	筋骨格系疾患	989	21.5
MDC08	皮膚・皮下組織の疾患	398	9.6
MDC09	乳房の疾患	329	7.2
MDC10	内分泌・栄養・代謝に関する疾患	756	12.8
MDC11	腎・尿路系疾患及び男性生殖器系疾患	1,579	13.1
MDC12	女性生殖器系疾患及び産褥期疾患・異常妊娠分娩	2,086	12.5
MDC13	血液・造血器・免疫臓器の疾患	596	28.6
MDC14	新生児疾患、先天性奇形	1,201	16.4
MDC15	小児疾患	145	11.0
MDC16	外傷・熱傷・中毒	502	14.3
MDC17	精神疾患	22	2.9
MDC18	その他	321	28.3
合 計		20,407	14.2

グラフ1 MDC別退院患者数



DPC入院期間別診療科別退院患者割合 (グラフ2参照)

※包括対象のみ

診療科	I期	II期	III期	III期超	総計
消化器・肝臓内科	17.2%	55.1%	25.6%	2.1%	1,936
呼吸器内科	24.4%	47.2%	26.1%	2.3%	1,074
循環器内科	7.5%	53.7%	36.6%	2.2%	1,673
神経内科	12.9%	33.7%	45.0%	8.4%	380
血液科	19.6%	46.4%	31.6%	2.4%	373
アレルギーリウマチ科	19.4%	46.4%	32.6%	1.6%	494
感染症科	13.3%	20.0%	53.3%	13.3%	15
内分泌代謝科	10.6%	37.2%	48.6%	3.6%	500
総合診療内科	14.5%	37.1%	40.0%	8.4%	310
腎臓内科	20.9%	37.1%	36.7%	5.3%	603
小児科	14.4%	30.4%	44.2%	10.9%	1,234
小児先天性心臓血管外科	5.8%	52.4%	36.9%	4.9%	103
臨床腫瘍科	31.8%	46.8%	20.7%	0.7%	299
乳腺科	29.9%	56.0%	13.4%	0.7%	284
腎臓外科	38.8%	42.9%	16.3%	2.0%	49
消化器外科	9.7%	48.9%	36.6%	4.7%	1,286
小児外科	21.7%	57.4%	17.8%	3.1%	383
形成外科	53.7%	36.6%	8.8%	0.9%	216
心臓血管外科	6.3%	54.5%	35.6%	3.6%	584
呼吸器外科	4.8%	33.8%	53.1%	8.2%	414
移植外科	77.8%	10.1%	8.9%	3.2%	158
脳神経外科	17.0%	53.1%	28.3%	1.6%	576
小児脳神経外科	38.2%	46.1%	12.7%	2.9%	102
整形外科	13.7%	24.2%	52.9%	9.2%	401
小児整形外科	37.3%	36.3%	21.6%	4.9%	102
皮膚科	41.5%	37.6%	18.5%	2.4%	465
泌尿器科	18.7%	49.8%	28.7%	2.7%	875
小児泌尿器科	7.5%	52.4%	36.9%	3.2%	187
眼科	8.3%	80.7%	10.5%	0.5%	1,510
耳鼻咽喉科	7.8%	46.2%	43.6%	2.4%	954
産科	9.3%	49.6%	35.7%	5.3%	1,038
婦人科	5.1%	55.7%	36.5%	2.7%	1,390
麻酔科	55.6%	44.4%	0.0%	0.0%	9
救急科	38.6%	38.8%	21.4%	1.2%	430
総計	15.6%	49.0%	31.8%	3.6%	20,407

